



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月7日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4095 URL https://www.parker.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 里見 多一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大塚 道春 (TEL) 03-3278-4333  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	87,104	△1.4	9,160	△17.3	12,140	△8.8	7,897	15.4
2022年3月期第3四半期	88,371	26.8	11,074	61.7	13,306	50.0	6,843	16.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 17,241百万円(59.9%) 2022年3月期第3四半期 10,781百万円(27.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	68.09	ー
2022年3月期第3四半期	58.18	ー

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	236,384	197,294	70.3	1,441.67
2022年3月期	228,982	187,673	70.0	1,366.47

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 166,235百万円 2022年3月期 160,293百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	ー	13.00	ー	27.00	40.00
2023年3月期	ー	20.00	ー		
2023年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	0.2	13,500	1.0	17,000	△0.0	10,000	10.5	86.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	132,604,524株	2022年3月期	132,604,524株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	17,297,056株	2022年3月期	15,299,826株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	115,992,869株	2022年3月期3Q	117,622,404株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であるとする一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	12
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国で行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進展したことにより緩やかな回復基調で推移しましたが、資源・エネルギー価格の高騰や世界規模でのインフレが継続していることに加え、欧米の金融引き締め政策等による景気後退リスクもあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。わが国経済におきましても、社会経済活動の正常化が進み、設備投資や個人消費を中心に緩やかな持ち直しの動きが維持されましたが、原材料価格の上昇や部品供給制約の影響により回復力は鈍く、企業収益や生産においては一部で弱さがみられるなど、先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要な供給先であります自動車業界では、アジア諸国を中心に生産台数の回復傾向が見られましたが、依然として半導体供給不足による減産の影響は続いており、国内の生産台数は前年並みの水準となりました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においては、インドでは経済成長を背景に粗鋼生産量が前年を上回る水準で推移したものの、自動車減産の長期化や中国の不動産市況悪化等の影響により、日本、中国、米国においては前年を下回る水準で推移しました。

このような状況のなか、当社グループでは、今年度より第4次中期経営計画をスタートさせました。2028年の創業100周年に向けて、新たな成長を実現するための重要な期間と位置づけ、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでおります。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めております。

この結果、当第3四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
<b>当第3四半期累計期間 (2023年3月期)</b>	<b>87,104</b>	<b>9,160</b>	<b>12,140</b>	<b>7,897</b>
前第3四半期累計期間 (2022年3月期)	88,371	11,074	13,306	6,843
増減金額	△1,266	△1,914	△1,166	1,054
増減率	△1.4%	△17.3%	△8.8%	15.4%

**売上高**は871億4百万円（前年同期比1.4%減）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同期に比べ薬品事業が13.9%の増収、装置事業が40.9%の減収、加工事業が2.7%、その他が17.6%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が2.8%、アジアが3.0%の減収、欧米が17.8%の増収で推移しております。

**営業利益**は91億60百万円（前年同期比17.3%減）、**経常利益**は121億40百万円（前年同期比8.8%減）、**親会社株主に帰属する四半期純利益**は78億97百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

## 【為替の影響額】

海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で44億54百万円程度の増収、営業利益で3億52百万円程度の増益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率
薬品事業	34,749	<b>39,577</b>	4,828	13.9%	6,254	<b>5,751</b>	△502	△8.0%
装置事業	17,992	<b>10,640</b>	△7,351	△40.9%	337	<b>△468</b>	△805	△239.0%
加工事業	33,753	<b>34,681</b>	927	2.7%	5,489	<b>4,738</b>	△750	△13.7%
その他	1,875	<b>2,205</b>	329	17.6%	15	<b>36</b>	21	144.0%
調整額(消去)	—	—	—	—	△1,021	<b>△897</b>	123	12.1%
連結損益計算書計上額	88,371	<b>87,104</b>	△1,266	△1.4%	11,074	<b>9,160</b>	△1,914	△17.3%

## ①薬品事業

売上高は395億77百万円(前年同期比13.9%増)となり、**営業利益**は57億51百万円(前年同期比8.0%減)となりました。当事業部門は、あらゆる産業分野における素材の洗浄、防錆、塗装下地、潤滑、意匠などを目的として表面処理剤の製造・販売と、これにともなう最新のノウハウ、技術サポートを提供しております。国内では主要顧客の減産等の影響により、期前半は金属表面処理剤の販売は伸び悩みましたが、期後半にかけては緩やかな回復基調で推移しました。また、国内外での販売価格上昇やインド、インドネシアなどアジア地域での販売回復も寄与し、薬品事業全体では売上高は増収となりました。一方で、依然として原材料価格の高騰が続いていることや、回復基調にある販売数量も前年の水準には到達していないこと等から収益性は低下し、営業利益は減益となりました。

## ②装置事業

売上高は106億40百万円(前年同期比40.9%減)となり、**営業損失**は4億68百万円(前年同期は3億37百万円の営業利益)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備及び粉体塗装設備などを製造・販売しております。前年同期は国内外で大型設備案件の施工が進捗し業績に寄与しましたが、今期はその効果が減少したことに加え、中国ロックダウンに伴う工期の後ろ倒しや鋼材価格の高騰などの要因もあり、収益面では大幅な減収となり、利益面では営業利益から営業損失へと転換しました。

## ③加工事業

売上高は346億81百万円(前年同期比2.7%増)となり、**営業利益**は47億38百万円(前年同期比13.7%減)となりました。当事業部門は、潤滑性・高密度性などの機能性を付与する「防錆加工」、金属の強度や耐久性を高める「熱処理加工」、素材表面に薄膜金属を被膜することで高耐食性、耐摩耗性などを付与できる「めっき処理」などの表面処理の加工サービスを提供しております。インド・ベトナムなど一部のアジア地域では比較的堅調に推移したことや、為替レートが円安に進んだこと等から、加工事業全体では売上高は増収となりました。一方で、国内および北米、中国、タイでは主要取引先である自動車部品メーカーの生産低調に伴い販売が伸び悩んだことに加えて、原材料費・光熱費の上昇により収益性が低下し、営業利益は減益となりました。

## ④その他

売上高は22億5百万円(前年同期比17.6%増)となり、**営業利益**は36百万円(前年同期比144.0%増)となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを営んでおります。主にビルメンテナンス事業の販売が順調に推移したため増収増益となりました。また、ライフサイエンス事業として、血液や生体組織の付着を低減した電気メス部品「CHIDORI」などの製造販売を通じて、医療機器分野への参入も進めております。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間
減価償却費	4,398	<b>4,427</b>
設備投資額	3,293	<b>7,896</b>
研究開発費	1,532	<b>1,443</b>
有利子負債	1,633	<b>1,405</b>

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し74億1百万円増加し2,363億84百万円となりました。流動資産は18億60百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が31億98百万円が減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が22億94百万円、棚卸資産が23億30百万円それぞれ増加いたしました。固定資産は55億41百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産が60億79百万円増加した一方で、投資その他の資産が8億14百万円減少いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し22億19百万円減少し390億90百万円となりました。流動負債は11億34百万円、固定負債は10億84百万円それぞれ減少いたしました。主な要因は、未払法人税等が13億92百万円減少いたしました。

**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し96億21百万円増加し1,972億94百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が69億3百万円、非支配株主持分が36億79百万円、利益剰余金が24億10百万円、自己株式が18億29百万円それぞれ増加した一方で、その他有価証券評価差額金が14億49百万円減少いたしました。

以上の結果、自己資本比率は70.3%と前連結会計年度末と比較し0.3ポイント増加するとともに、1株当たり純資産は1,441円67銭と75円20銭増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年11月8日に公表した予想数値から変更はありません。

## 【通期連結業績（2023年3月期）の見通し】

(単位：百万円)

	2023年3月期 (予想)	前期比	進捗率 (第3四半期)
売上高	118,000	0.2%	73.8%
営業利益	13,500	1.0%	67.9%
経常利益	17,000	△0.0%	71.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,000	10.5%	79.0%

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	75,459	72,260
受取手形、売掛金及び契約資産	39,027	41,321
有価証券	361	662
商品及び製品	3,304	4,122
仕掛品	479	377
原材料及び貯蔵品	6,263	7,877
その他	2,947	3,188
貸倒引当金	△1,583	△1,691
流動資産合計	126,258	128,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,642	23,238
機械装置及び運搬具（純額）	15,164	15,441
土地	16,485	17,899
建設仮勘定	2,181	5,889
その他（純額）	1,548	1,633
有形固定資産合計	58,022	64,102
無形固定資産	2,488	2,764
投資その他の資産		
投資有価証券	29,305	26,976
退職給付に係る資産	56	49
繰延税金資産	1,741	1,774
その他	11,237	12,726
貸倒引当金	△127	△128
投資その他の資産合計	42,212	41,398
固定資産合計	102,724	108,265
資産合計	228,982	236,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,200	18,072
1年内返済予定の長期借入金	565	530
未払法人税等	2,432	1,040
賞与引当金	2,416	1,220
役員賞与引当金	70	44
その他	8,913	9,556
流動負債合計	31,599	30,465
固定負債		
長期借入金	745	550
退職給付に係る負債	4,124	4,028
役員退職慰労引当金	246	272
繰延税金負債	3,043	2,426
その他	1,549	1,347
固定負債合計	9,709	8,624
負債合計	41,309	39,090
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,438	4,457
利益剰余金	150,543	152,953
自己株式	△11,805	△13,634
株主資本合計	147,736	148,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,750	7,301
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	2,429	9,333
退職給付に係る調整累計額	1,373	1,262
その他の包括利益累計額合計	12,557	17,898
非支配株主持分	27,379	31,059
純資産合計	187,673	197,294
負債純資産合計	228,982	236,384



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	88,371	87,104
売上原価	58,502	58,602
売上総利益	29,868	28,502
販売費及び一般管理費	18,793	19,341
営業利益	11,074	9,160
営業外収益		
受取利息	229	236
受取配当金	458	523
受取賃貸料	605	588
持分法による投資利益	514	505
為替差益	333	1,035
その他	570	574
営業外収益合計	2,710	3,465
営業外費用		
支払利息	32	20
賃貸費用	263	249
その他	183	215
営業外費用合計	479	486
経常利益	13,306	12,140
特別利益		
固定資産売却益	81	420
投資有価証券売却益	13	90
関係会社株式売却益	—	251
その他	—	3
特別利益合計	94	765
特別損失		
固定資産除売却損	64	179
減損損失	1,245	42
その他	0	0
特別損失合計	1,310	222
税金等調整前四半期純利益	12,090	12,682
法人税等	3,391	3,102
四半期純利益	8,698	9,579
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,855	1,681
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,843	7,897

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	8,698	9,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	△1,486
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	1,652	8,383
退職給付に係る調整額	△29	△112
持分法適用会社に対する持分相当額	501	878
その他の包括利益合計	2,083	7,662
四半期包括利益	10,781	17,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,758	13,243
非支配株主に係る四半期包括利益	2,023	3,998

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国会計基準を適用する米国の連結子会社において、ASU第2016-02号「リース」を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これにより、リースの借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することが求められており、適用にあたっては経過的な取扱いに従って、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しています。なお、会計方針の変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	34,749	17,992	33,753	86,495	1,875	88,371	—	88,371
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	814	327	25	1,167	65	1,233	△1,233	—
計	35,564	18,319	33,778	87,662	1,941	89,604	△1,233	88,371
セグメント利益又は 損失(△)	6,254	337	5,489	12,081	15	12,096	△1,021	11,074

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,021百万円には、セグメント間取引消去229百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,250百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「加工事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、1,245百万円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	39,577	10,640	34,681	84,899	2,205	87,104	—	87,104
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,030	246	30	1,307	53	1,361	△1,361	—
計	40,608	10,887	34,711	86,206	2,259	88,466	△1,361	87,104
セグメント利益又は 損失(△)	5,751	△468	4,738	10,021	36	10,058	△897	9,160

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△897百万円には、セグメント間取引消去286百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,183百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2023年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～6月	第2四半期 2022年7月～9月	第3四半期 2022年10月～12月	第4四半期 2023年1月～3月	通算 2022年4月～2023年3月
売上高	27,255	28,647	31,201		87,104
売上総利益	9,171	9,328	10,002		28,502
営業利益	2,856	3,051	3,252		9,160
経常利益	4,156	4,186	3,797		12,140
税金等調整前当期純利益	4,266	4,357	4,058		12,682
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,493	2,720	2,683		7,897
総資産	226,524	234,057	236,384		—
純資産	189,032	195,817	197,294		—

2022年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2021年4月～6月	第2四半期 2021年7月～9月	第3四半期 2021年10月～12月	第4四半期 2022年1月～3月	通算 2021年4月～2022年3月
売上高	28,255	29,682	30,432	29,381	117,752
売上総利益	10,309	10,046	9,511	8,550	38,418
営業利益	4,141	3,774	3,158	2,295	13,370
経常利益	4,932	4,542	3,831	3,696	17,003
税金等調整前当期純利益	4,928	4,510	2,651	3,754	15,845
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,017	2,701	1,124	2,203	9,046
総資産	221,987	226,766	225,349	228,982	—
純資産	180,439	184,872	184,088	187,673	—

2021年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2020年4月～6月	第2四半期 2020年7月～9月	第3四半期 2020年10月～12月	第4四半期 2021年1月～3月	通算 2020年4月～2021年3月
売上高	20,793	23,524	25,376	30,223	99,918
売上総利益	7,138	7,234	9,830	10,383	34,586
営業利益	1,199	1,764	3,884	3,832	10,681
経常利益	1,554	2,893	4,420	5,328	14,197
税金等調整前当期純利益	1,537	3,609	4,456	6,857	16,462
親会社株主に帰属する 当期純利益	716	2,221	2,916	4,144	9,999
総資産	211,080	214,504	215,409	220,210	—
純資産	168,226	171,688	172,177	176,667	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	21,392	23,035	1,643	7.7%	3,284	2,725	△558	△17.0%
	アジア	12,607	15,864	3,256	25.8%	2,284	2,339	55	2.4%
	欧米	749	677	△72	△9.6%	203	179	△23	△11.7%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	814	1,030	215	26.5%	481	506	24	5.2%
	計	35,564	40,608	5,043	14.2%	6,254	5,751	△502	△8.0%
装置 事業	日本	6,550	3,993	△2,557	△39.0%	△45	△444	△399	△884.7%
	アジア	11,030	6,016	△5,013	△45.5%	372	△116	△489	△131.4%
	欧米	411	630	219	53.3%	△88	△23	64	73.2%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	327	246	△80	△24.7%	98	116	18	19.0%
	計	18,319	10,887	△7,432	△40.6%	337	△468	△805	△239.0%
加工 事業	日本	20,063	19,248	△814	△4.1%	4,143	3,342	△800	△19.3%
	アジア	8,628	9,408	780	9.0%	1,718	1,564	△153	△8.9%
	欧米	5,062	6,024	962	19.0%	△488	△281	207	42.4%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	25	30	5	20.0%	116	112	△4	△3.5%
	計	33,778	34,711	932	2.8%	5,489	4,738	△750	△13.7%
報告セグメント計		87,662	86,206	△1,455	△1.7%	12,081	10,021	△2,059	△17.0%
その 他	日本	1,875	2,205	329	17.6%	14	36	21	147.4%
	アジア	—	—	—	—	—	—	—	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	65	53	△11	△18.1%	0	0	—	—
	計	1,941	2,259	317	16.4%	15	36	21	144.0%
合計		89,604	88,466	△1,138	△1.3%	12,096	10,058	△2,037	△16.8%
調整額		△1,233	△1,361	△128	△10.4%	△1,021	△897	123	12.1%
連結損益計算書計上額		88,371	87,104	△1,266	△1.4%	11,074	9,160	△1,914	△17.3%

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益				
	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	
日本	53,513	51,569	△1,943	△3.6%	7,540	5,807	△1,733	△23.0%	
アジア	32,508	31,468	△1,039	△3.2%	4,392	3,780	△612	△13.9%	
欧米	6,226	7,350	1,124	18.1%	△374	△138	235	62.9%	
合計	92,248	90,388	△1,859	△2.0%	11,558	9,448	△2,109	△18.3%	
調整額	△3,876	△3,284	592	15.3%	△483	△288	195	40.5%	
連結損益計算書計上額		88,371	87,104	△1,266	△1.4%	11,074	9,160	△1,914	△17.3%